

教育委員会 運営方針

めざす まちの姿

子どもの成長を応援するまち
子どもの可能性を広げるまち

部の 運営方針

- ・家庭・地域・学校・行政などの連携を進め、社会全体で子どもの成長を育みます。
- ・子どもの健やかな心身と確かな学力を育むことにより、社会の形成に参画することができる能力を養います。
- ・教育を取り巻く環境の変化を的確に捉え、良質で快適な教育環境を整備します。

成果指標(目標値)

成果指標	現状		目標		担当課
	年度 (平成)	値	年度 (令和)	値	
小中学校のトイレ洋式化率 (%)	30	72	元年	80	教育総務課
小中学校におけるタブレット端末等の整備台数 (台)	30	2,790	4	5,400	
学校に行くのは楽しいと思う小中学生の割合 (%)	29	小学生 61.2 中学生 54.5	8	小学生 65.0 中学生 60.0	学校教育課
学校給食における残食率 (%)	30	5.8	9	4.7	学校給食課
民俗考古展示室を見学する子どもの割合 (%)	30	44	8	55	文化財課

令和元年度 教育委員会 運営方針

重点取組

・子どもたちの健やかな心身と確かな学力の保障を進め、良好な教育環境の整備に取り組むとともに、市内文化財情報の発信を進めます。

主要事業		内 容	重点方針	担当課
1	学校施設（体育館、通級指導教室）の暑さ対策	市内全小中学校体育館に室内の熱気を排出するための換気設備を整備するとともに、スポットクーラーを設置し、効果的に室内環境の質的整備を図ります。 また、近年、使用頻度が徐々に高まっている小学校全校の通級指導教室にエアコンを設置します。	③	教育総務課
2	学校トイレ環境改善	今年度中に校舎トイレの8割を洋式化、体育館トイレの洋式化・バリアフリー化を進めます。	③	
3	I C T教育の推進	全小中学校において、1クラス当たり毎日1回は授業で使用することができるよう、タブレットとして使用できる2 in 1型I C T機器を整備し、学習活動の充実を図ります。 当該機器は平成30年度から令和4年度までに更新時期を迎える各小中学校のP C教室機器を順次更新します。	③	
4	サマー・スクールかすがいの実施	夏休み期間の居場所のニーズに対応するため、新たに、小学校の教室を使って子どもの居場所を提供します。	③	学校教育課
5	部活動指導の環境整備	部活動専門講師として技術的指導を実施している外部人材を学校臨時職員として任用し、部活動顧問を担える体制とすることで、本来教員が行う担任業務や教科指導等のための時間を確保するとともに、部活動の適切な運営につなげ、部活動を持続可能なものとします。	③	

6	非常勤講師、特別支援教育支援員・介助員の適切な配置について	非常勤講師、特別支援教育支援員・介助員をより効果的に活用するために、その役割・配置・任用形態を見直し、その適切な配置に努めます。	③	学校教育課
7	学校給食費の未納対策	毅然とした姿勢で未納者個々の事案に丁寧に向き合い、公正かつ効率的な学校給食費の徴収に努め、収納率の向上を図ります。	③	学校給食課
8	学校給食の残菜量の削減	学校給食を通じて、食に関する知識や意識の向上を図るとともに、食に対する興味を引き出すことにより、残菜量削減を図ります。	③	
9	東部調理場新調理棟整備	耐震性能を満たしていない白山調理場の建替えを行うため、東部調理場敷地内に第2棟となる新たな調理棟を、令和5年度の開設をめざし、整備に着手します。	③	
10	デジタルデータを活用した文化財情報の発信	市内に残る文化財等のデジタルデータ化を進め、そのデータを活用した文化財イベントや文化財に関するPR動画等を制作し、情報掲載施設等での掲載や市ホームページ等インターネットで発信します。	③	文化財課
11	緑と花のフェスティバル	少年自然の家と都市緑化植物園を会場として、それぞれの施設の特性を活かしたイベントを開催することにより、両施設の一体利用を推進します。	③	野外教育センター